



出演 木野花 王林 伊勢佳世 ほか

監督 五十嵐匠

製作 ストームピクチャーズ

制作プロダクション トロッコフィルム

開催日 令和7年5月9日(金)

1回目 開場 10時30分 上映 11時(90分)

2回目 開場 13時30分 上映 14時(90分)

上映会場 廣田神社境内廣田会館 入場無料申込不要

【主催】「じょっぱり 看護の人 花田ミキ」青森上映推進実行委員会

お問合せ 代表 佐藤 TEL090(2956)6790

【後援】公益社団法人青森県看護協会

あたりまえの日常が、
なによりも愛おしい

青森県の伝説の人物、花田ミキ。
看護に命をかけた波乱万丈の生き様を映画化
「保健と看護」に命をささげた生涯を描く！

主演を務めるのは青森県出身で、NHK連続テレビ小説「ブギウギ」での演技が記憶に新しい木野花。また花田ミキと心を通わせるシングルマザー役にお茶の間で大人気の青森県出身タレント王林が扮し、実力派舞台女優として名を馳せる伊勢佳世が、若かりし頃の花田ミキを演じた演技で見事に演じ切った。

監督を務めたのは、これまで実在の人物を題材に映画製作を続けてきた青森県出身の名匠・五十嵐匠。戦争の悲劇、命を守る保健師の原点、そして「この時代を生きている」ことの意味。人生の喜怒哀楽、あらゆるものが詰まった、観るものの心をわしづかみにする感動作が誕生した。

ただ生きていてくれたらいい。
究極の優しさは相手の命を想い続けること

シングルマザーとして息子リクの子育てに追われる日々をおくっていたちさと（王林）は、仕事先のスーパーの常連である花田ミキ（木野花）と出逢う。人嫌いとして近所でも有名であった花田だが、ちさとやリクとの何気ない日常を過ごすうちに、人のぬくもりに触れ、自然と心を通わせていく。花田は自らがかつて看護師であったことをちさとに告白し、当時の社会情勢や今日までどのような生き方をしてきたのかについて静かに語り始める。

花田の若い頃（伊勢佳世）の姿は、八戸赤十字病院で集団感染が起きたポリオの治療法を広め、看護に対して誰よりも懸命に向かい合い、生き抜いた姿だった。ちさととは、幼い頃に亡くなった自らの母親も看護師であったことから、花田に対して親近感を抱くようになっていったのだが……

協賛：LINKMORE
リンクアライアンスグループ

人は人のために生きてこそ、人

じょっぱり

看護の人 花田ミキ

伝説の看護の人、花田ミキの
看護に命をかけた波乱万丈の生きざま

※「じょっぱり～看護の人～花田ミキ」青森上映推進実行委員会では、一緒に活動して下さるメンバーを募集しております。なお、メンバーから会費などを戴くことはありません。

また、メンバー募集とは別に、活動資金のご寄付を受け付けております。一回の上映に、3万円以上必要で、その他に会場使用料、機材レンタル料、告知・広報費などが必要な場合がございます。皆様の善意をお待ち致しております。

実行委員会は映画の著作権者とは無関係な集まりです。